

コミュニティバス車両購入について

1 現行のコミュニティバス車両について

車両概要：中型ツーステップ車両（ラッピング車両）

年式：平成12年6月式 走行キロ：757,600km

2 車両の更新

- ・老朽化している現行の車両では運行に支障が出るおそれがあるため、現行のコミュニティバスの更新が必要。
- ・交通事業者より提案があり、事業者保有する車両を活用し、代替車両において、運行を行う予定。（平成29年1月頃より）
- ・新たな運行に向けて車両の更新を行う。

3 選定車両について

- ・乗降の負担がなくなるようノンステップとし、小型車両とする。
 - ・車両を小型化し、ラッピングをすることで、路線バスとの差別化を図り、町民に親しみをもってもらい、利用促進を図る。
- ※車両については予備車を含めて、所有する必要があるが、予備車は、事業者が所有する車両（中型）を借用することで合意をいただいている。

4 車両導入時期について

- ・平成29年10月の見直しにあわせて更新を予定

5 車両購入に係る初期費用について

- ・車両価格の他に付帯設備や予備車の借上げ費などを含め2400万円程度となり、それを5年間の減価償却費として運行委託経費に併せて事業者を支払う。（減価償却費毎年約474万円）

車両概要	小型ノンステップバス (ポンチョ ロングボディ)	中型ワンステップバス (レインボーⅡ)
車両価格	17,280 千円	18,090 千円
乗車定員	33 人	60 人
座席数	14 席	27 席
全長	6.99 m	8.99 m
全幅	2.08 m	2.31 m